



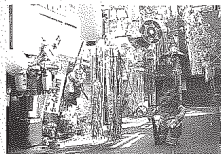
【上】雨が小止みになるのを待って、スタートした太鼓ショー。再び降りはじめた雨を吹き飛ばすような力強いリズムで、見物客を圧倒。



【下】ワッショイ/ワッショイ/と威勢のいいみこしがくり出し、流しおどりに花をそえた。



3つの連で構成する「コスモス連」総勢90人が、こしはじめてサンロードで阿波踊りを披露。



商店会連合会長賞



初日は一時雨に見舞われたが、カサを片手に七夕まつりを楽しむ親子連れでにぎわった。

八月六日・七日は恒例の七夕まつり。ことして四十一回を数える伝統の上福岡七夕まつりは、入間東部地区消防音楽隊のオーブニングパレードで幕を開け、両日とも大ぜいの人出でにぎわった。

七夕まつりは、なんとといっても竹飾りがメイン。駅前通り（サンロード）や各商店街の両側には、この日のために丹精こめてつくった色とりどりの趣向を凝らした竹飾りが立ち、竹飾りのアーチができた。

初日は夕方から七時近くにかけて突然の雷雨に見舞われたが、そんなことでメゲないとはかり雨が小降りになると、ゆかた姿などの見物客が出はじめ、カサを片手に手づくりの心のこもった竹飾りを見ながらそぞろ歩く姿があった。

まつりを盛り上げたのは、本部（中央公園）、西口、そしてサンロードの三会場で繰り広げられた楽しいイベント。初日は、本部会場ステージで、福岡高校吹奏楽部の

演奏などが開かれた。上福岡マジッククラブによるマジックショーは残念ながら雨で中止に。カラオケ大会は雨のため市会館で開かれた。サンロードでは子どもみこしの競演や太鼓の演奏、西口会場ではバンド演奏や太鼓ショーなどで盛り上がった。

二日目は、本部会場ステージで腕ずもう大会、ファミリーコンサート、バラエティショーと、バラエティーに富んだ催しが繰り広げられ、たくさん市民が参加してエネルギーを爆発させた。サンロードではエントントワリングの演技、16団体の参加で「上福岡音頭」「上福岡小唄」の流しおどり大会の輪ができ、優雅な舞いに見物人はウットリ。西口では、入間東部地区消防音楽隊の演奏、阿波おどり大会が繰り広げられ、十の連が「つぎつぎ」と「踊るアホウに、見るアホウ」と額に汗を光らせながらエネルギーギンな踊りを披露し、行く夏を惜しんだ。



商工会長賞



市議会議長賞



市長賞

雨にもマケズ、 真夏の風物詩に酔う

上福岡★
七夕まつり



歌やゲームを親子で楽しんだファミリーコンサート

まつりを盛り上げようと、4つの子どもみこしがサンロードに繰り出し、威勢よく繰り歩いた。



七夕まつり
竹飾りコンクール

- 個人賞
- 市長賞Ⅱ「珍華」
- 市議会議長賞Ⅱ
- 「BOO FOO WOO」
- 商工会長賞Ⅱ「有山商店」
- 商店会連合会長賞Ⅱ「そのべ」
- 団体賞
- 一位Ⅱ上野台銀座商店会
- 二位Ⅱ上福岡銀座商店会
- 三位Ⅱ上福岡駅前名店街